



住吉教会 2014 年度テーマ
「殉教者の霊性を生きる」
—信仰刷新の年—

贈る言葉

赤波江 豊 神父

ある国家試験を目指して勉強している人がいました。その人は何年も勉強していたのですが、なかなか合格することができず、毎年涙を飲んでいました。もっとも模擬試験ではいつも良い成績をとるのですが、いざ本番となるとなぜか合格することができずいつも嘆いてばかりいました。俺はどうしてこんなに運が悪いんだろうかと。

ある日彼は友人から誘われて、あるプロテスタントの教会へ行ってみました。そして初めて聖書にもふれてみました。しばらく日曜日の礼拝にも通って聖書も熱心に読んでいくうちに、彼は自分が変わっていくのに気づき始めました。彼は感謝ということを知ったのです。同時に彼は今まで嘆いてばかりいた自分を恥ずかしく思うようになりました。自分にはもっと感謝しなければならないことがあるはずだ。どうしてそのことに気づかず不平ばかりこぼしていたのだろう。たしかに今までつらいこともたくさんあった。しかしそれでも今まで無事に生きてこられたではないか。これ以上感謝することがあるだろうか。今まで自分を無事に生かしてくださった神がこれからも無事に生かしてくださらないはずがない。神の愛はどんなものかまだよくわからないが、ひとつ将来の不安をそれに賭けてみよう。試験なんて取るに足らないものだ。

試験が近づいた頃彼はあと一回だけ受けてみることにしました。もしそれでダメなら神が正しい方向に自分を導いて下さったものと思ってあきらめようと。合格発表の日、その年だけは彼は自分で見に行く勇気がなくて友人に見に行ってもらい、合格したら電話をくれと頼みました。しかし待っても待っても電話がこないのです。夕暮れになってついにやっぱりダメだったかと思ってなぐさめにそばにあったウイスキーをコップについて一口飲み、やがてそれが胃にしみてきたちょうどその時、電話が鳴りました。合格。しかもトップに近い成績で。

彼はその後も熱心に教会に通って立派なキリスト者になりました。彼はこういうことを言っていました。「幸福というものは自分の身の上を嘆いてばかりいる人のもとには決してやって来ないものだ。むしろ仮につらいことがあったとしても、そういうことはおくびにも出さずいつも朗らかにしている人のもとにこそやって来るものだ」と。

何事も笑顔で乗り切りましょう。子供のようにいつもほほえんで。いつでも希望をもって。神が必ずよくはからって下さるとの確信をもって。決して希望を失わないこと。これこそキリスト者の特徴であり強みです。

若い人たちよ、思い出のある人生を送りなさい。いい思い出であっても、悪い思い出であっても、思い出のある人生こそがよい人生なのですから。思い出こそが生きたあかしですから。むしろいやな、つらい思い出こそが自己発見と人間成長へとつながり、またこれから待ち受ける様々な困難を乗り越える大きな力となりましょう。楽しい思い出はそのまま変わりませんが、つらい思い出はやがてそれが時とともに自らの心のうちで変容されていく、その変化を味わうことができるでしょう。絶望が希望

へと、憎しみが愛へと。その時神は人間が背負いきれない重荷は決して与えない(コリントの信徒への第一の手紙 10 章 13 節)ということがわかるでしょう。

皆さん七年間お世話になりました。

お元気で サヨナラ

2014年度4月度評議会議事録

1. 日時：2014年4月6日(日)11:24~12:14
2. 場所：住吉教会第2会議室
3. 始めの祈り

議事

I. 日程確認

- 4月19日(土)19:00 復活徹夜祭ミサ 洗礼式7名受洗
- 4月20日(日) 9:30 復活の主日ミサ、初聖体4名、パーティ(担当 A 地区)
トゥアン神父様初ミサ、Kさん白寿(4月15日)お祝い
- 4月27日(日) 協力司祭山本神父様、和歌山紀北ブロックにご転任
協力司祭傘木神父様、ご着任
- 5月18日(日) ミサ後、赤波江神父様送別会
- 5月24日(土)~25日(日) サムエルナイト(神戸中央教会、住吉合同)
- 6月1日付け 赤波江神父様、高松教区桜町教会へご出向
- 7月1日付け ブラッドリー・ロザイロ神父様ご着任

II. 審議事項

- (1) トゥアン神父様初ミサについて。お祝い。：ミサについて、典礼チームで準備進める。
- (2) 傘木神父様をお迎えし、ミサゴ(少し豪華に)で皆が相寄り、歓談。お菓子等用意する。
- (3) 男女 WC 手すりの増設について：承認。立ち上がる際、手すりを持てるようにする。
- (4) 印刷機更改について、見積もり検討：承認。
リソグラフ SD5630、保守契約も従前通り締結する。「すみよし」誌印刷のため、14日までに納品促す。導入時、評議員、広報チーム等操作説明をできる限り聞く。セキュリティ確保。
- (5) 住吉教会高圧電気メーター移設工事について、見積もり検討：教区案で依頼する。

III. その他

- (1) 炊き出し日程について、毎月第一土曜日、例文を活用し、お知らせに載せること。中止の時は社活から連絡を求める。
- (2) 司牧チーム代表、レジオ代表について
後任について、3ヶ月を目処に人選を進める。現在は HY 氏が担当。
- (3) 教会ホームページ委員会：4月2日教皇謁見で池長大司教、教皇とお話された映像紹介。
：25年前の赤波江神父様叙階式のビデオ、15~20分ぐらいに編集し、ミサの後、放映。
若きシリロ神父様や生藤神父様も映っておられます。(5月18日予定)

終わりの祈り あなたの息を送ってください。すべてがあらたになるように(2回歌う)。